

空から見た高崎の変遷

高崎学検定講座

2023年7月15日 市民活動センター・ソシアス

講師・新井重雄

使用する画像データ： 国土地理院ウェブサイトからダウンロードできる空中写真(出典表記のみで使用できるもの)
高崎市写真データ・高崎新聞写真データ

見ていきたいポイント 戦後の高崎の変遷

- 1: 中山道などの街道の道筋 国道・バイパス化・高速道／鉄道・新幹線
- 2: 高崎城下と中心市街地 直政公の都市設計と高崎のその後
- 3: 市域の拡大と工業化・バイパス化

高崎のターニングポイントとして考えられるできごと

- 1 高崎城移城と中山道・城下の発展・関八州の要(六斎市や絹市・中山道随一の商都へ)
- 2 明治期の軍隊(県庁の移転・大きな軍需・終戦まで高崎城エリアを保全)
- 3 明治期の鉄道(中山道ルート・複数路線のハブ駅に)
- 4 昭和の工業化とバイパス＝戦前の工業化・軍需産業(東三条通り)と戦後の工業団地
- 5 高速道(関越道・上信越道・北関東道)とIC周辺開発 高崎玉村スマートIC
- 6 新幹線と高崎駅周辺の再開発(東京まで50分の利便性と東口のビジネス集積)

講演の内容＝上記1～6のテーマを主に空中写真で見していきます

- 1 戦後の空中写真から旧中山道を見る(高崎の交通のおおもと) 国土地理院データ
- 2 空中写真から高崎の変遷を広範囲に見る(昭和20年代からなるべく最近まで) 国土地理院データ
- 3 高崎の変化をスポットで見る 国土地理院データ 高崎市データ 高崎新聞データ